

(仮称)相模原市動物愛護センター基本計画の策定と 麻布大学との新たな取組について

1 基本計画の策定について

本市にキャンパスを置く麻布大学の運営母体である学校法人麻布獣医学園と令和7年11月に締結した「動物愛護センターの整備等に関する基本協定」に基づき、人と動物との共生社会推進懇話会での視点や意見募集の結果を参考にして、「(仮称)相模原市動物愛護センター基本計画」を策定しましたのでお知らせします。(裏面参照)

今後は、令和11年度中の供用開始(予定)に向けて、本計画に基づき、機能・運営面等の整備課題について学校法人麻布獣医学園(麻布大学)との協議を進めてまいります。

2 学校法人麻布獣医学園(麻布大学)との新たな取組について

(仮称)相模原市動物愛護センター開設後の連携事業を見据え、基本協定に基づき、市に収容された犬の飼育管理を連携※して行う取組を令和8年6月から始めます。



※連携のイメージ



麻布大学

動物福祉に配慮した飼育管理

給餌、健康観察

薬の投与、応急手当

馴化など



相模原市

犬の引取り

ワクチン接種、治療など

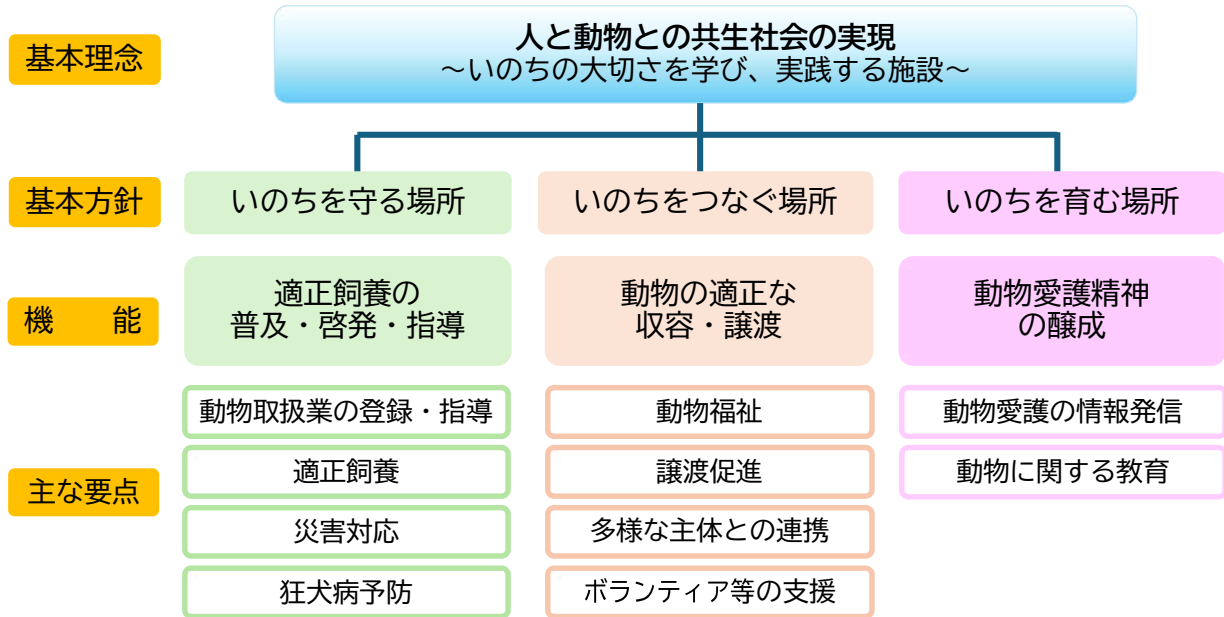
情報共有

譲渡活動

新しい
飼い主へ

(仮称)相模原市動物愛護センター基本計画とは

●基本的な考え方



●整備地・整備手法

整備地 麻布大学（中央区淵野辺1-17-71（北西の一角））

整備手法 麻布大学施設の一部を賃借する形（賃貸方式）

●必要諸室・配置計画

- ・動物管理部門：検疫室、隔離室、飼養室、検査室、処置室など
- ・普及啓発・交流部門：適正飼養啓発室、譲渡室、ふれあい室など
- ・事務管理部門：事務室、受付窓口、車庫など
- ・共用部門：待合・ロビー、トイレなど
- ・屋外施設部門：駐車場など

麻布大学のセキュリティ保持、動物愛護センターの利便性等を考慮した利用と動線を整理し、ゾーニングするとともに、共用可能な諸室については、できる限り集約します。

※「(仮称)相模原市動物愛護センター基本計画」については、市ホームページに掲載しています。
(<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kosodate/kenko/1026628/pet/1035347.html>)



問合せ先
動物愛護センター準備室
電話 042-769-8347